

世界が注目する米国の選択

アメリカ国家戦略関連株ファンド 追加型投信/海外/株式

- ▶ 平素は「アメリカ国家戦略関連株ファンド(以下、当ファンド)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
- ▶ 本レポートでは、当ファンドの足元の運用状況についてご紹介します。

不透明感の強い投資環境の中での運用状況

American National Strategy

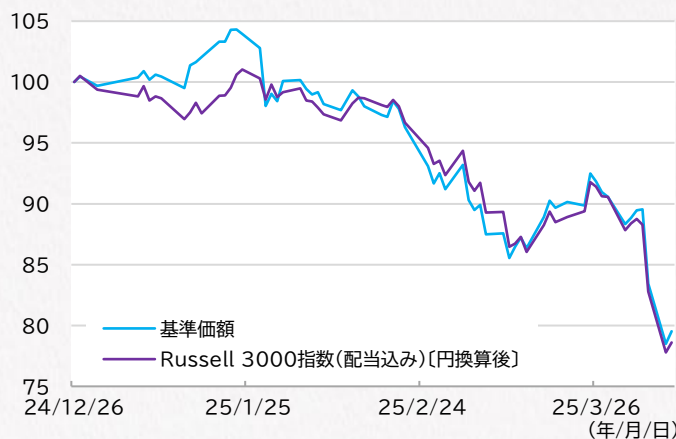
足元の投資環境

米国株式は2025年年初より不安定な展開となり、足元で大きな調整を迎えました。トランプ大統領の関税に関する一連の動きが想定以上に積極的な姿勢であることが嫌気され、貿易摩擦の激化やコスト上昇などにより、米国を含めた世界の経済成長の下押しに対する懸念が強まっていることが背景にあると考えられます。

加えて、中国企業DeepSeekの低コストAIモデル開発により、AIに関連した設備投資に不透明感が強まり、半導体関連企業などへの売りにつながっていることも株価への重しとなりました。先行きへの大きな不安心理から、投資家のリスク許容度は低下し、株式市場の変動性が高まっている状況と言えます。

図表1 当ファンドの設定来パフォーマンス

(期間 2024年12月26日~2025年4月8日、日次)



※2024年12月26日(当ファンドの設定日)を100として指数化
※Russell3000指数(配当込み)[円換算後]は当ファンドの参考指数です。

(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

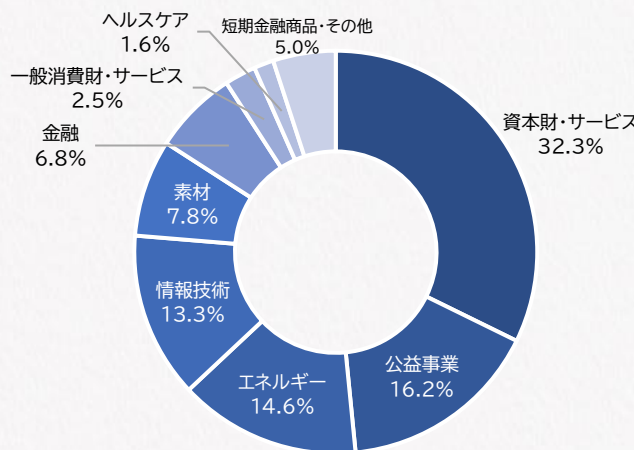
当ファンドの運用状況

このような投資環境のもと、当ファンドの設定来の騰落率は▲20.5%となりました(2025年4月8日時点)。

直近のセクター別構成を見ると、資本財・サービス、公益事業、エネルギー、情報技術などが組入上位となっています(図表2)。

「資本財・サービス」では、一般的に景気感応度の高い産業オートメーション関連企業と、より景気感応度が低く安定的な防衛関連企業の両方を保有しています。加えて、「公益事業」セクターはセクター自体のディフェンシブな特性により、下落局面でのパフォーマンスの下支えに寄与しています。

図表2 アメリカ国家戦略関連株マザーファンドのセクター別構成比率 (2025年4月8日時点)



※セクターは、GICS(世界産業分類基準)ベース
※構成比率はアメリカ国家戦略関連株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※小数点第2位を四捨五入しているため合計が100%とならない場合があります。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みには、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国経済と米国企業業績の見通し

American National Strategy

景況感に懸念あるも雇用統計は底堅さを示唆

トランプ政権による関税政策の行方は不透明であり、経済やインフレに与える影響が懸念されていますが、現時点では米国経済は減速しているものの、景気後退に陥る状況にはないと考えられます。米国経済を測る上で重要な指標である雇用統計は、3月の非農業部門就業者数が約22.8万人増となるなど概ね良好な内容でした。

また、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長は3月の講演で、経済は底堅いペースで成長していて、労働市場も賃金の上昇が続くなど堅調だという見方を示しています。

ただし、関税の影響はこれからの統計に反映されるため、引き続き注意が必要です。

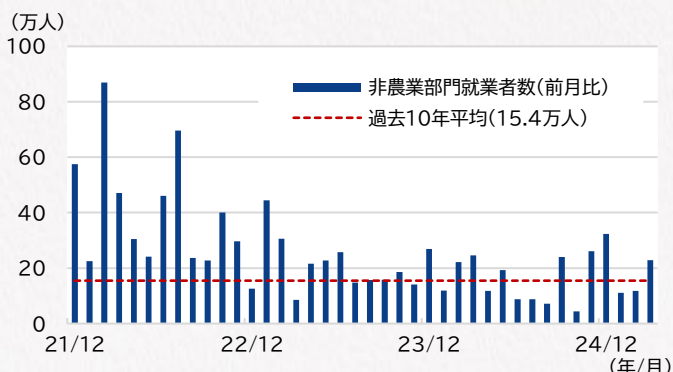
米国企業の力強い成長を見込む

足元ではAIの収益性に対する疑念が半導体関連企業などの株価の重石になっていますが、直近の決算発表の際に大手クラウド企業から「クラウド・インフラの顧客からの需要に応えるため、大規模な投資を行う」との発言もあり、引き続き需要が強い状況であることが示されています。

また、米国企業の1株当たり利益(EPS)は今後3年間で+44%の成長が予想されており、「情報技術」セクターや「資本財・サービス」セクターが相対的に高い成長率になると見込まれています。企業の株価は短期的には乱高下することもあります。長期的に見ると企業業績に収れんすると考えられ、米国株式には投資妙味が存在すると考えられます。

図表3 米非農業部門就業者数(前月比)の推移

(期間 2021年12月~2025年3月、月次)

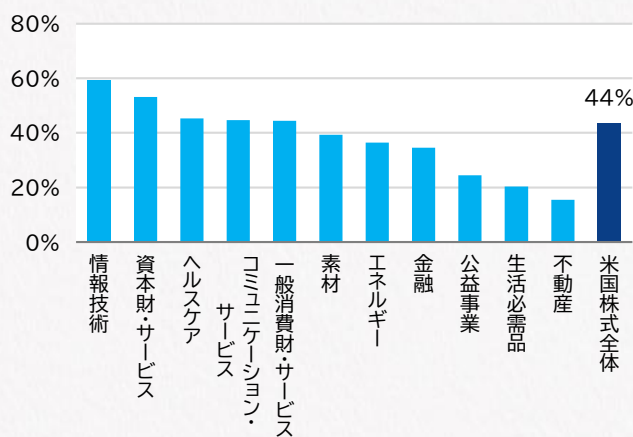


※過去10年平均は2015年4月~2025年3月

(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

図表4 米国株式 セクター別EPS成長率(今後3年間予想)

(2024年と2027年の比較)



※S&P500種指数の各セクター別指数を使用
 ※2027年の予想EPS(2025年2月20日時点)を2024年のEPSで除して算出

(出所)ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目録見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

今後の運用方針について

American National Strategy

当ファンドは、ボトムアップ手法による個別銘柄分析により、米国の国家戦略の動向から恩恵を受けると期待される企業を発掘し、投資を行っています。保護主義的な政策を掲げるトランプ大統領が次々と関税の引き上げ方針を表明している状況下、当ファンドの銘柄選択においてはコスト増を価格に転嫁できるような価格決定力と高いクオリティをもつ企業を見極めることが重要だと考えています。

テーマ別の注目点

【国内回帰(リショアリング)】

追加関税により、様々な製造拠点の国内回帰(リショアリング)はさらに加速すると見込まれ、同テーマの組入銘柄に利益をもたらす可能性があります。建設関連企業や産業機器メーカー、リショアリングが進む地域で事業を展開する金融機関や住宅建設企業などを選好しています。

【エネルギー】

トランプ氏はエネルギー緊急事態を宣言し、安定確保が可能な信頼性の高い従来型エネルギーの増産および液化天然ガス(LNG)輸出の拡大を進める考えを表明していることから、LNG関連企業やエネルギー・インフラ企業などにも注目しています。

【半導体】

半導体については、今後もAI関連の設備投資の拡大や製造拠点のリショアリングが継続すると見込まれることから、AI半導体メーカーや半導体製造/検査装置メーカーを強気にみています。

【国家防衛】

防衛分野ではトランプ政権が新興テクノロジーなどを優先事項として掲げており、今後も宇宙やサイバー空間など新たな領域への対処が不可欠と考えられることから、航空宇宙関連製品メーカーやサイバーセキュリティ関連企業などに注目しています。

アメリカ国家戦略関連株マザーファンドの組入上位10銘柄 (2025年4月8日時点)

	銘柄	投資テーマ	セクター	組入比率
1	TXNMエナジー	エネルギー	公益事業	2.6%
2	DRホートン	国内回帰	一般消費財・サービス	2.5%
3	SPXテクノロジーズ	国内回帰	資本財・サービス	2.4%
4	プロスペリティ・バンクシェアズ	国内回帰	金融	2.4%
5	ハネウェル・インターナショナル	国家防衛	資本財・サービス	2.4%
6	シェニール・エナジー	エネルギー	エネルギー	2.4%
7	マーティン・マリエッタ・マテリアルズ	国内回帰	素材	2.2%
8	DTミッドストリーム	エネルギー	エネルギー	2.1%
9	エクスパンド・エナジー	エネルギー	エネルギー	2.1%
10	アイダコープ	エネルギー	公益事業	2.1%

※セクターは、GICS(世界産業分類基準)ベース

※組入比率はアメリカ国家戦略関連株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

(出所)ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

アメリカ国家戦略関連株ファンドに関する留意事項

■ SBI岡三アセットマネジメントについて

商号:SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

■ 投資リスク

投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。

ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

基準価額の主な変動要因としては、株価変動リスク、為替変動リスク、信用リスクがあります。

その他の変動要因としては、カントリーリスクがあります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

■ お客様にご負担いただく費用

●購入時手数料: $\text{購入金額(購入価額} \times \text{購入口数)} \times \text{上限} 3.3\%$ (税抜3.0%)

●換金手数料: **ありません。** ●信託財産留保額: **ありません。**

●運用管理費用(信託報酬): $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.9965\%$ (税抜1.815%)

<外部委託先報酬>

マザーファンドの運用指図に関する権限を委託するゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーが受取る報酬は、委託会社が受取る信託報酬から支払われるものとし、計算期間を通じて毎日、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に年率0.65%を乗じて得た額とします。

●その他費用・手数料: 監査費用[$\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0132\%$ (税抜0.012%)] 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でのご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧 (2025年4月11日現在)



受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。
 なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	日本証券業協会	加入協会		
			一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
三津井証券株式会社	北陸財務局長(金商)第14号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<当資料で使用している指数の著作権について>
 アメリカ国家戦略関連株ファンド(以下、「当ファンド」といいます。)の開発は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社のみにより行われています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ会社(以下、総称して「LSEグループ」といいます。)は、いかなる形においても、当ファンドとの関係を有さず、またスポンサー、保証、販売もしくは販売促進を行うものではありません。FTSE Russellは、特定のLSEグループ会社の取引名です。Russell3000指数(配当込み)(以下、「本指数」といいます。)にかかるすべての権利は、指数を保有する該当LSEグループ会社に帰属します。「FTSE Russell®」は、該当するLSEグループ会社の商標であり、ライセンス契約に基づき、他のあらゆるLSEグループ会社が使用します。
 本指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income, LLCまたはその関連会社、代理人もしくはパートナーによって、またはこれからの委託を受けて算出されています。LSEグループは、(a)本指数の使用、本指数への依拠もしくは本指数の誤り、または(b)当ファンドへの投資もしくはその運用から生じる、いかなるものに対する責任も負うものではありません。LSEグループは、当ファンドから得られる結果、またはSBI岡三アセットマネジメント株式会社による提供の目的に対する本指数の適切性のいずれについても、主張、予想、保証、表明を行わないものとします。

委託会社 お問合わせ先	電話番号 03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)	ホームページ https://www.sbiokasan-am.co.jp
----------------	--------------------------------------	---